

# じょいんと通信

11月

第176号・湘南鎌倉人工関節センター・2020年11月



## どんな経路が分かりやすい?!

当院へお越しになる患者さんは、杖を使ったり、エレベーターや手すりを必要とする方が多くいらっしゃいます。当院最寄り駅の大船駅は、ターミナル駅で各路線が入り交じり、1日あたりの利用者数はなんと**98,926人**!!

(JR東日本2019年統計より)

たくさんの方々が行きかう駅で最も分かりやすい、オススメ経路をご紹介します!と思います♪

大船駅は鎌倉市と横浜市を跨いでおり、改札は**南改札**(東口・西口)と、**北改札**(笠間口)の全部で**2つ**あります。2006年に開設された**笠間口**は横浜市側にある改札口で、コンコースからホームへのエレベーターを利用される場合は移動距離が短く便利です。ロータリーがないため残念ながら送迎バスの発着は出来ませんが、タクシーであれば降車可能ですので、**歩くことが困難な場合はオススメ**です。(送迎バス利用の場合は、南改札の湘南モノレール下からとなります。)

ホームのエレベーターは上り方面に設置されており、東海道線のグリーン車(4-5号車)を利用される場合は遠くになってしまうためご注意ください。横須賀線のグリーン車はややホーム中央寄りに止まります。※一部列車を除く品川駅までの標準所要時間は東海道線33分、横須賀線39分。東京駅で北海道、北陸方面新幹線に乗り換える場合は、移動距離が短い東海道線が便利です。徒歩での乗換えが不安な場合は駅構内で借りられる車椅子を利用しましょう。



『JR東日本お問い合わせセンター』  
TEL:050-2016-1600 (6:00~24:00)

湘南の海を連想させる青×白ラインの横須賀線(左)  
みかん畑をイメージしたオレンジ×緑の東海道線(右)



## 秋に行われる宮中祭祀(きゅうちゅうさい)の中の、

### 神嘗祭(かんなめさい)と新嘗祭(にいなめさい)

前は“神嘗祭”についてお話しましたので、今が“新嘗祭”についてお伝えします。新嘗祭とは五穀豊穡の収穫祭にあたり、新嘗の「新」は新穀(初穂)を、「嘗」はご馳走を意味し、天照大御神はじめ天神地祇(てんじんちぎ)に初穂をお供えて、天皇陛下自らも初穂を召し上がり、神様の恵みによって初穂を得たことを感謝するお祭りです。

起源がいつなのか特定されていませんが、日本書紀によると「飛鳥時代の晁極天皇の時代(西暦642-645)に始まった」と伝えられており、万葉集には新嘗祭にまつわる和歌も存在します。新嘗祭は毎年11月23日に行われる宮中祭祀で、宮中恒例祭典の中でも最も重要なものとされています。

もともと「新嘗祭」は旧暦の11月の2回目の「卯の日」に行われていました。「卯の日」とは、毎年の十二支と同じように、日にちにも十二支が割り当てられており、その「卯」に当たる日のことです。明治時代になり新暦(太陽暦)が導入されたときにそのまま旧暦の日付を使うと「新嘗祭」は翌年1月になってしまい「今年に収穫に感謝する日」の意義にそぐわなくなってしまうので、新暦の11月の2回目の「卯の日」に行くこととし、これがたまたま11/23に当たったので、それ以降この日で行られるようになりました。

初穂(新米)をいただくときは、古来より続く伝統ある行事を思い出してみたいはいかがでしょうか。



新型コロナウイルスの感染防止のため、当面の間、**面会制限**をし、入館時は**簡易問診へのご協力**と、**マスク着用**をお願いしております。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いたします。

- ・37度以上の熱
- ・咳や喉の痛み
- ・強い倦怠感
- ・呼吸が苦しい

上記症状の有無を確認させていただきます。

▼発行元：  
湘南鎌倉人工関節センター  
〒247-0061  
神奈川県鎌倉市台5-4-17  
電話：0467-47-2377  
FAX：0467-47-2370

▼2020年10月手術件数  
(単位:件)  
人工股関節置換術：57  
人工股関節再置換術：1  
その他：0

▼11月外来休診日  
11月3日(火)

